

## 川のあるまち

越谷文化

第42号募集要項

「川のあるまち」はみなさんの応募作品でつくる文化総合誌です。力作、秀作をお寄せください。

## 1 作品申込

期間 令和5年6月1日(木)～8月31日(木)

※郵送の場合は、8月31日(木)必着

※ただし、ジュニア・学生部門及び絵画部門(小学1年生から高校3年生まで)については、令和5年9月4日(月)必着

場所 越谷市教育委員会生涯学習課(市役所第三庁舎3階)

## 2 応募資格

越谷市民(市内在住、在勤、在学の方)及び市内のサークル等に所属している方

## 3 募集作品

	部 門	要 件
1	随 筆	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙4枚以内
2	レポ ー ト	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙10枚以内
3	小 説	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙30枚以内
4	評 論	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙30枚以内
5	詩	1人3編以内とし、1編は本文35行以内(連と連の間の行数も本文に含めます)
6	短 歌	1人5首 ※応募作品及び作品申込書の両方に「歴史的仮名遣い」「現代仮名遣い」のどちらかを必ず記入してください。
7	俳 句	1人5句 ※応募作品及び作品申込書の両方に「歴史的仮名遣い」「現代仮名遣い」のどちらかを必ず記入してください。
8	川 柳	1人5句
9	ジュニア・学生	作品数及び内容は、上記部門による。 但し、短歌、俳句・川柳部門については1人5首(句)以内とする。 (対象は高校生以下(小学1年生から高校3年生まで)とします)
10	写 真	1人5点以内 カラー作品で越谷市内を撮影したもの。 サイズはキャビネ(121mm×165mm)または2L(127mm×178mm)。 応募作品の裏面には、必ず題名・撮影場所・撮影者名(ふりがな)・年齢・郵便番号・住所・電話番号を記入した任意様式の作品票を貼付してください。 ※人物を写した場合は、作者の責任において、川のあるまちへの出品及び掲載について、本人の承諾を得ることとします。
11	絵 画	1人1作品 サイズ規定はなし。 対象は高校生以下(小学1年生から高校3年生まで)の作品とし、作品の裏面に題名・氏名(ふりがな)・学校名・学年を記入した任意様式の作品票を貼付してください。
12	特 集	テーマ 「いきものと私」 私たちの身の回りには「いきもの」がたくさんいます。たとえば犬や猫などのペット、きれいな声で鳴く野鳥、公園の池や家の水槽で泳ぐ魚。もちろん、一所懸命育てている植物も立派な「いきもの」です。みなさんの暮らしや人生の中の「いきもの」との関わりや思いを表現してみませんか。全部門を対象として、積極的な応募を期待します。規定文字数等は、上述の各部門の要件によります。

#### 4 注意事項

- (1) 応募作品は、A4判の400字詰原稿用紙に縦書き、楷書で記入してください。  
ワープロ、パソコン等の使用も可としますが、横向きA4判の白紙に縦書きで、20字×20行で大きく印字してください。  
※B4判の原稿用紙も使用可能ですが、提出する際にA4判に縮小コピーしていただき、必ずA4判で4部提出してください。  
※応募作品のサイズが異なる場合は、応募を受付できない可能性もございますのであらかじめご了承ください。
- (2) 作品1点につき作品申込書を1枚提出してください。  
なお、絵画・写真部門につきましては、作品裏面の任意様式の作品票が作品申込書の代わりとなりますので、提出していただく必要はございません。
- (3) 本文1枚目から、規定字数に沿ってお書きください。なお、原稿の1枚目には1行目に、2枚目以降には枠外に題名・氏名を忘れずに記入してください。
- (4) 応募作品は必ず4部提出（コピー可）してください。なお、作品申込書は1枚のみの提出で構いません。  
※絵画、写真部門については、応募作品は1部のみの提出で構いません。
- (5) 随筆、レポート、小説、評論部門については、パソコン等で作成してある場合、テキストデータをCD-R・USBメモリ等にて併せて提出してください。  
なお、CD-R・USBメモリ等の返却はいたしません。  
※データ提出が難しい場合は提出していただくなくても構いません。
- (6) 応募作品は未発表作品に限ります。
- (7) 応募作品の作成時に著作物・インターネットからのダウンロードデータ等から引用を行う場合は、著作権法を踏まえ、作者の責任において、適切に行ってください。
- (8) 文章作成におけるAIの使用は禁止します。
- (9) 応募資格、上述の注意事項に反する作品、判読しにくい作品は、受付・選考から除外します。
- (10) 応募作品に誤字・脱字等の表記上の誤りがある場合は、編集委員会で訂正させていただきます。
- (11) 応募作品は返却しません。ただし、絵画部門においては応募者に返却します。学校を通して応募された方は、在学する（卒業後は在学していた）小・中学校、高校に返却します。
- (12) 写真部門では、紙面・編集の都合上、トリミング等をさせていただく場合がございます。

#### 5 選考

各部門の応募作品は、教育委員会が委嘱する選考委員が選考の上、誌上に掲載します。  
優秀作品には「優秀賞」、「奨励賞」を贈呈します。

#### 6 表彰式

令和6年3月下旬予定  
詳細については、受賞者に別途通知します。

#### 7 編集

文化総合誌「川のあるまち－越谷文化」編集委員会

#### 8 発行

越谷市教育委員会

#### 9 その他

- (1) 選考結果および入落選に関わるお問合せには、お答えいたしかねますのでご了承ください。
- (2) 掲載作品をデジター（録音図書）等に録音の上、視覚に障がいをもつ方に提供したり、本誌PRのため他の媒体等に供したりする場合があります。
- (3) 第42号の発売は、令和6年4月初旬を予定しています。

◎第39号の申込より、応募作品のサイズがA4判になりました。B4判の原稿用紙等で作成された場合も、必ずA4判に縮小の上、ご提出ください。

# 川のあるまち

越谷文化

第42号作品申込書

受付番号	※事務局記載欄	受賞	※事務局記載欄
応募部門	【一般部門】該当する部門に○印を付けてください。 (随筆、レポート、小説、評論、詩、短歌、 <u>俳句</u> 、川柳) ※写真、絵画部門は作品申込書ではなく、任意様式の作品票を作品の裏面に貼付してください。(記載内容は募集要項を参照)		
	【ジュニア・学生部門(高校生以下の)】該当する部門に○印を付けてください。 (作文、小説、詩、短歌、俳句・川柳) ※写真、絵画部門は作品申込書ではなく、任意様式の作品票を作品の裏面に貼付してください。(記載内容は募集要項を参照)		
	★【特集部門(テーマ:いきものと私)】に該当しますか? ( <u>はい</u> ・ いいえ ) ※どちらかに○をつけてください。		
フリガナ	スイゴウ		
題名	水郷		
仮名遣い	<u>歴史的仮名遣い</u> ・ 現代仮名遣い ※短歌・俳句部門はどちらかに○		
フリガナ	コシガヤ ブンカ		
氏名	越谷 文化		
フリガナ	ブンカ		
ペンネーム	<u>ぶんか</u> ※ペンネームでの掲載希望者は記載		
住所	〒343-0845 越谷市南越谷1-2876-1		
年齢・学年	40歳		
所属	<u>みんなの俳句会</u> ※学校名・サークル・市外在住者は勤務先など		
電話番号	048-963-9307		

- ・太枠の中を記入の上、作品と併せてご提出ください。
- ・作品申込書は1作品につき1枚で構いません。  
※作品は4部(コピー可) 必要です。
- ・複数部門お申込いただく方は、それぞれの作品につき申込書をご提出ください。

作品応募締切：令和5年8月31日(木) (必着)

※ジュニア・学生部門及び絵画部門(小学1年生から高校3年生まで)  
のみ令和5年9月4日(月) (必着)



# 川のあるまち

越谷文化

第42号作品申込書

受付番号	※事務局記載欄	受賞	※事務局記載欄
応募部門	【一般部門】該当する部門に○印を付けてください。 (随筆、レポート、小説、評論、詩、短歌、俳句、川柳) ※写真、絵画部門は作品申込書ではなく、任意様式の作品票を作品の裏面に貼付してください。(記載内容は募集要項を参照)		
	【ジュニア・学生部門(高校生以下の)】該当する部門に○印を付けてください。 (作文、小説、詩、短歌、俳句・川柳) ※写真、絵画部門は作品申込書ではなく、任意様式の作品票を作品の裏面に貼付してください。(記載内容は募集要項を参照)		
	★【特集部門(テーマ:いきものと私)】に該当しますか? ( はい ・ いいえ ) ※どちらかに○をつけてください。		
フリガナ			
題名			
仮名遣い	歴史的仮名遣い ・ 現代仮名遣い	※短歌・俳句部門はどちらかに○	
フリガナ			
氏名			
フリガナ			
ペンネーム	※ペンネームでの掲載希望者は記載		
住所	〒		
年齢・学年			
所属	※学校名・サークル・市外在住者は勤務先など		
電話番号			

- ・ 太枠の中を記入の上、作品と併せてご提出ください。
- ・ 作品申込書は1作品につき1枚で構いません。
- ・ ※作品は4部(コピー可)必要です。
- ・ 複数部門お申込いただく方は、それぞれの作品につき申込書をご提出ください。

作品応募締切：令和5年8月31日(木) (必着)

※ジュニア・学生部門及び絵画部門(小学1年生から高校3年生まで)  
のみ令和5年9月4日(月) (必着)